

美空ひばり英語教科書に

大学生向け「女王」の生涯紹介

美空ひばりが大学生向けの英語の教科書に登場した。編集したのは、東京農大(世田谷区)で米文学を教えている千葉剛教授(63)。英語を通じて女王ひばりの生き方を現代人に聞かせたいとしている。

(小泉信一)



ページをめくると、写真とともに「Hibari Misora」の字が飛び込んでくる



テキストを編集した千葉剛教授＝世田谷区の東京農大

編集した千葉教授「日本人に勇気」

2009年度授業の教材として千葉教授らがかわったテキスト「エコイノベーションと繁栄」(南雲堂、126頁)。ひばりプロダクションも写真を提供して協力した。

「Hibari Misora was one of the greatest Japanese entertainers of the twentieth century」(美空ひばりは20世紀日本の最も偉大な芸能人の一人だった)という書き出しで始まる。

1時間半の授業の中で収まるようにと、単語数は400

ワード。3分と短く、歌の英訳はないが、1937年に横浜で生まれ、89年に亡くなるまでの波乱に満ちた生涯を時代を追って紹介している。

また、英語でのコミュニケーション

テキストの一節から

In 1989, in the same year as the death of the Emperor Showa, Hibari died of pneumonia. For the Japanese people, it was the end of an era.

1989年、昭和天皇の崩御と同じ年に、ひばりは肺炎のため亡くなった。それは日本人にとって、一つの時代の終わりだった。

「これからは歌い継がれていくだろう」と千葉教授。今年10月から始まる社会人向けの教養講座「2010東京農大オープンカレッジ」でも取り上げようと新たなテキストづくりを進めている。

「勉強になった」という声が大半だったという。

「これから何百年、何千年先もひばりは歌い継がれていくだろう」と千葉教授。今年10月から始まる社会人向けの教養講座「2010東京農大オープンカレッジ」でも取り上げようと新たなテキストづくりを進めている。

「勉強になった」という声が大半だったという。

「これから何百年、何千年先もひばりは歌い継がれていくだろう」と千葉教授。今年10月から始まる社会人向けの教養講座「2010東京農大オープンカレッジ」でも取り上げようと新たなテキストづくりを進めている。

「勉強になった」という声が大半だったという。

「これから何百年、何千年先もひばりは歌い継がれていくだろう」と千葉教授。今年10月から始まる社会人向けの教養講座「2010東京農大オープンカレッジ」でも取り上げようと新たなテキストづくりを進めている。

「勉強になった」という声が大半だったという。

「これから何百年、何千年先もひばりは歌い継がれていくだろう」と千葉教授。今年10月から始まる社会人向けの教養講座「2010東京農大オープンカレッジ」でも取り上げようと新たなテキストづくりを進めている。

「勉強になった」という声が大半だったという。

「これから何百年、何千年先もひばりは歌い継がれていくだろう」と千葉教授。今年10月から始まる社会人向けの教養講座「2010東京農大オープンカレッジ」でも取り上げようと新たなテキストづくりを進めている。

「勉強になった」という声が大半だったという。

「これから何百年、何千年先もひばりは歌い継がれていくだろう」と千葉教授。今年10月から始まる社会人向けの教養講座「2010東京農大オープンカレッジ」でも取り上げようと新たなテキストづくりを進めている。